

Q. 残業代を請求されたらどのように対応すればいいですか？

1 在職中の社員から残業代の支払について不満が表明された場合

在職中の社員から残業代の支払について不満が表明された場合、放置してはいけません。残業代の支払に不満があるようでは、仕事へのモチベーションが低くなりがちですし、仮に、未払残業代があるのであれば、いつ残業代の請求を受けるか分からない危険な状況に置かれていることになります。まずは未払残業代があるかどうかを正確に計算し、確認しなければなりません。また、今後も未払残業代が生じ得る状況にあるのであれば、労働時間管理、賃金制度を改善して、未払残業代が発生しないようにする必要があります。

在職中の社員から残業代の支払について不満が表明された場合に行わなければならないのは、主に次の2点です。

- ① 未払残業代を計算して未払残業代の有無、金額を確認し、未払残業代の支払を検討する
- ② 現在の労働時間管理、賃金制度が未払残業代を発生させるようなものになっていないかを確認し、未払残業代を発生させるようなものになっている場合は是正する

2 通知書・内容証明郵便等で残業代を請求されたら

通知書・内容証明郵便等で残業代を請求されたら、その請求の対応をしていかななくてはなりません。未払残業代の有無、金額が分からなければ、的確な対応をすることはできません。また、未払残業代が生じ続けているような労働時間管理、賃金制度のまま個別の紛争を解決しても、絶えず追加請求のリスクにさらされ続けることになります。個別請求の対応以上に、それ以上未払残業代が生じない労働時間管理、賃金制度とすることが重要となります。

したがって、通知書・内容証明郵便等で残業代を請求されたら、次の2点の

対応が必要となります。

- ① 未払残業代を計算して未払残業代の有無、金額を確認し、未払残業代の支払を検討する
- ② 現在の労働時間管理、賃金制度が未払残業代を発生させるようなものになっていないかを確認し、未払残業代を発生させるようなものになっている場合は是正する

3 労働審判手続で残業代を請求されたら

残業代を請求する内容の労働審判手続申立書が裁判所から届いた場合、速やかに弁護士に依頼して充実した答弁書を作成し、第1回労働審判期日に備える必要があります。

労働審判手続特有の注意点はありますが、次の2点を行う必要があることに変わりはありません。

- ① 未払残業代を計算して未払残業代の有無、金額を確認し、未払残業代の支払を検討する
- ② 現在の労働時間管理、賃金制度が未払残業代を発生させるようなものになっていないかを確認し、未払残業代を発生させるようなものになっている場合は是正する

4 残業代を請求する訴訟を起こされたら

残業代を請求する訴訟を起こされ裁判所から書類が届いた場合、訴訟手続特有の注意点はありますが、次の2点を行う必要があることに変わりはありません。

- ① 未払残業代を計算して未払残業代の有無、金額を確認し、未払残業代の支払を検討する
- ② 現在の労働時間管理、賃金制度が未払残業代を発生させるようなものになっていないかを確認し、未払残業代を発生させるようなものになっている場合は是正する

5 残業代請求がなされた場合に共通する基本的対応

残業代請求がなされた場合、次の2点は共通して行う必要があります。

- ① 未払残業代を計算して未払残業代の有無、金額を確認し、未払残業代の支払を検討する
- ② 現在の労働時間管理、賃金制度が未払残業代を発生させるようなものになっていないかを確認し、未払残業代を発生させるようなものになっている場合は是正する

②を速やかに行うことがポイントです。②を放置したまま①の対応を行った場合、更に未払残業代請求を受けるリスクがそれまで以上に高くなります。